

## 平成24年8月9日（木）こども環境体験ツアー「里山の身近な生き物」

### 日 程

市役所 → 手取山公園 → 牛の滝 → 市役所

### 当日の様子



今回は、小学生26名と手取山公園と牛の滝で自然観察を行いました。

これから秋に向けて、蜂が凶暴になってきますので、蜂がいたときの対処法などを教わりました。この日は、スズメバチやクロスズメバチ、アシナガバチなどがいました。



手取山公園は、いくつかの植生の異なったエリアからなり、エリアごとに多種多様な生き物が生息しています。谷や尾根など、地形に適した植物がそれぞれ植えられ、森についての理解が深まりました。

午後からは牛の滝に移動しました。



滝つぼの周りは湿度が高く、シダ植物が多く見られました。手取山公園から近く  
の場所ですが、観察できる生き物の違いを実感することができました。

### 観察した主な生き物

【植物】アカマツ、テイダマツ、ヤブミョウガ、イワヒトデ、マメヅタ、ツルコウジ  
【虫】クロスズメバチ、ウシアブ、ノコギリクワガタ、ムネアカアリ、ツノトンボ、  
クルマバッタ、オニヤンマ、ミカワオサムシ、ザトウムシ

など・・・

### 参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・虫をとる仕掛けにたくさんの虫がいてすごかった。
- ・トカゲがクモを食べていたり、アブがセミを食べていたり、自然はきびしい。
- ・あらためて、自然を大切にしようと思った。
- ・たくさんの種類の生き物がいることが分かった。